

Part 2 【履 修】

単 位 制

授業科目の履修は「短期大学設置基準」に基づく単位制によって行います。単位制とは科目を履修することにより、それぞれの授業科目に与えられている単位を一定の基準に従って履修取得して、各入学年度の定められた卒業に必要な単位を2ヶ年以上の在学期間中に修得することによって卒業の資格が与えられます。

単 位 と 時 間 数

- (1) 1年は前期、後期の2学期に分けられ、1学期の授業は15週にわたって行うものとします。
- (2) 各授業科目に対する単位数は15時間の授業をもって1単位とします。但し、授業の形態に応じ、当該授業による教育効果、授業時間外に必要な学修を考慮して、別に定める授業科目については30時間の授業をもって1単位とします。

出 欠 席

- (1) 授業においては出席をとります。
- (2) 原則として遅刻・早退は3回をもって欠席1回分と計算します。
- (3) 遅刻者は授業終了後ただちに科目担当者に届け出てください。届け出がない場合は欠席とします。

単 位 の 認 定

授業科目の担当者が平常の学修状況とその成果を考査した結果、合格と判断した場合には所定の単位が与えられます。ただし、次のいずれかに該当する場合は単位を修得する権利がありません。

- ①履修登録がなされていない科目
- ②その授業科目の出席回数が出席すべき回数の3分の2に満たない科目
(※この場合は、成績評価はFとなります)
- ③学納金未納の場合(※この場合は、該当学期の全科目の単位は無効となります)

Part 2 【履 修】

卒業／卒業に 必要な単位数

2ヶ年以上在学して、次に定められた単位数を修得した者を卒業とします。卒業生は短期大学士（英語）の学位が与えられます。

● 2023 年度入学生

必修科目	キリスト教		29 単位	
	教養			
	創造表現			
	英語スキル			
	専門			
選択必修科目	コース選択	イマージョン	専門 創造表現	8 単位以上
		アカデミックコース	専門	
		キャリアコース	専門 キャリア 創造表現 教養	
選択科目	キリスト教		28 単位以上	
	専門			
	英語スキル			
	創造表現			
	キャリア			
	教養			
	大学提供科目（上限 10 単位）			
合 計			65 単位以上	

● 2022 年度入学生

必修科目	キリスト教		35 単位	
	基礎			
	英語			
選択科目	コース 選 択	イングリッシュイマージョン アカデミックインテンシブ エアライン・ツーリズム	12 単位以上	30単位以上 (コース選択 の 12 単位を 含む)
		キリスト教		
	基礎			
	英語			
	キャリア教育			
	第二外国語			
合 計			65 単位以上	

※大学提供科目について

大学が提供する授業科目を履修して単位を修得した場合、10単位まで卒業に必要な選択科目の単位に算入することができます。ただし、大学提供科目を10単位以上修得した場合、10単位を超える部分については、卒業要件単位数には算入しないものとします。なお、履修できない科目もあります。

- ①教務課に他学部受講を届け出る必要があります。
- ②①の受講願を提出しても都合により受講できない場合があります。
- ③各学部において卒業要件外と指定している科目については、短期大学部においても卒業要件外とします。

選択科目の履修条件

● 2023年度入学生

選択必修科目のうち卒業に必要な(コース選択)科目の単位数は8単位以上です。

イマージョンコース	8単位以上	* 科目の詳細はカリキュラム表を参照してください
アカデミックコース	8単位以上	
キャリアコース	8単位以上	

● 2022年度入学生

選択科目のうち卒業に必要な(コース選択)科目の単位数は12単位以上です。

イングリッシュイマージョンコース	12単位以上	* 科目の詳細はカリキュラム表を参照してください
アカデミックインテンシブコース	12単位以上	
エアライン・ツーリズムコース	12単位以上	

第2外国語科目の履修条件について

- (1) 第2外国語を同時に2科目以上履修することはできません。
- (2) 末尾にⅠ, Ⅱ, Ⅲなどのローマ数字がついている科目は、同じ科目名でも授業レベル(履修段階)を分けて開講している科目です。
そのためⅡ以上を履修する場合には、下位科目(例: ⅡならばⅠ)を単位修得して、上位科目を履修してください。

Part 2 【履 修】

履 修 登 録

履修登録とは、学生が授業概要および授業時間割表等を参考にして、その学期において履修するすべての授業科目を申告（登録）し、大学（短期大学部）がそれを承認する手続きのことです。また、履修登録は学生各自が**登録結果の確認**をして初めて完結となります。学生にとってはこの履修登録が単位修得、すなわち卒業資格を得るための出発点となる重要な手続きになります。

履修手続きは、教務課の指定する期間および場所で行ってください。これを怠れば、当該学期に履修する権利を放棄したこととなります。換言すると、単位修得の権利を放棄したこととなります。

以上のことから、履修登録は大変重要な手続きとなりますので、以下の内容を熟読し、**学生各自の責任**において誤りのないよう充分注意して臨んでください。

履 修 登 録 上 の 原 則

- 27
- (1) 【必修科目】の履修
 - ① 各クラスの時間割において、曜日・時限が指定された必修科目は原則として指定年次に履修してください。
 - ② 自己の年次よりも下位学年の必修科目（指定年次生以外の必修科目）、つまり未履修や前年度以前に不合格となった必修科目は、その科目の履修を最優先して各自で履修してください。
 - ③ クラス指定されている科目のクラス変更は、特別な事情がある場合を除き、認められません。
 - (2) 【選択科目】の履修
クラス指定されている科目のクラス変更は、特別な事情がある場合を除き、認められません。
 - (3) 【既単位修得科目】の履修
指定した科目を除きすでに単位を修得した科目を再履修することはできません。
 - (4) 【重複】履修
同一時限および同一科目の重複履修はできません。
 - (5) 【上位年次の科目】の履修
自己の年次よりも上位の年次の配当科目を履修することはできません。
 - (6) 【受講者多数の科目】
履修者に制限のある科目または教室の収容定員の限度を超えた科目は、登録科目の変更または履修クラスの分割を指示することがあります。
 - (7) 【受講者少数の科目】
履修登録の結果、履修者数が10名未満の場合は、開講を取り止めることがあります。

(8) 【週複数回科目】の履修

週 2 コマ (2時限) 以上開講される科目の履修登録を行う場合は、曜日が早い 1 回目の曜日の科目のみを登録してください。

※週の 2 回目以降の曜日の履修登録を行う必要はありません。

ただし、週 2 回目以降の曜日、時限も正しく登録されていることを各自で必ず確認してください。

(9) 【全ての履修登録内容の確認を各学生個人の責任で行うことの原則】

科目の全ての履修登録内容の確認は、履修登録確認表で学生の皆さんがそれぞれ責任を持って行うことが原則です。履修登録確認漏れや、確認を怠ったことにより、履修登録無効となった場合、それは学生各自の責任となりますので、十分注意して必ず確認を行ってください。

Part 2 【履 修】

履修登録方法について

履修登録は指定された日時に従って WEB 上で行います。各自で履修計画を事前にしっかりと立て、入力するだけで良いように準備し、履修登録に臨んでください。

1 年次の学生は、「前期」の履修登録では、前期科目のみの履修希望科目を履修登録します。「後期」の履修登録では、後期科目の履修希望科目を履修登録します。

2 年次の学生は、「前期」の履修登録では、前期科目・後期科目ともに、すべての履修希望科目を履修登録します。「後期」の履修登録では前期に登録した科目内容を必ず確認し、必要に応じて追加登録や科目の削除を行います。

履修登録上に問題がある場合、「エラー」が表示されます。エラーが表示された場合、必ず内容を確認し、エラーを解消してから履修登録を完了してください。

○学籍番号について

学籍番号はすべてのコンピュータ処理のキーワードとなります。学籍番号は学生証に記載されていますので学生証を常時携帯するとともに手帳等にも書き控え暗記するようにしてください。なお、学籍番号は卒業まで変更しません。

29

【学部学生・長期履修生】

	学部	学科	学年	学籍番号（アルファベットと数字の組み合わせで 8 桁）						
				学部区分	学科区分	入学年度・西暦下2桁	個人番号			
学部学生	短期大学部	英語科	1・2	J	E	●各自入学年度・西暦下2桁	0	●	●	●
学部学生 【長期履修生】	短期大学部	英語科	1・2	J	E	●各自入学年度・西暦下2桁	L	●	●	●

【科目等履修生・聴講生】

	学部	学籍番号（アルファベットと数字の組み合わせで 8 桁）							
		区分	区分	学部区分	履修許可年度・西暦下2桁	個人番号			
科目等履修生	短期大学部	N	N	J	●各自の履修許可年度・西暦下2桁	●	●	●	●
聴講生	短期大学部	A	A	J	●各自の履修許可年度・西暦下2桁	●	●	●	●

履修登録期間について

★掲示板やミッションネット、学科特設サイトで履修登録に関するスケジュールをお知らせします。原則として、指定された日時以外の履修登録の手続きは受け付けられません。病気、事故等の特別な事情で指定された日時に手続きができない場合は事前に教務課に連絡をしてください。

★履修登録を行う際は、事前に履修登録（履修修正）期間をよく確認してください。

履修登録結果の確認

- ★期間内に履修登録及び修正された履修登録科目（〔前期〕〔後期〕の履修希望科目全て）について学生各自の責任で登録されているかどうかを確認しておく必要があります。
履修登録確認ミスや、確認を怠ったことにより、履修登録無効となった場合、それは学生各自の責任となりますので、十分注意して必ず確認を行ってください。